

2014 年 9 月 5 日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報セクション

マレーシア RAPID プロジェクトの RFCC に係る EPCC 業務を受注

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市 代表取締役社長:澁谷 省吾)は、当社と CTCI 社、Synerlitz 社、MIE インダストリアル社からなるコンソーシアムが PRPC リファイナリーアンドクラッカー社からマレーシア RAPID (Refinery and Petrochemical Integrated Development)プロジェクトの RFCC(残油流動接触分解: Residue Fluid Catalytic Cracking)装置に係る EPCC (Engineering, Procurement, Construction and Commissioning)業務を受注しましたので、お知らせいたします。

- 1.顧客名 :PRPC リファイナリーアンドクラッカー社(国営石油会社 ペトロナス社の特定目的子会社)
- 2.建設地 :マレーシア ジョホール州 ペンゲラン
- 3.契約内容 :RAPID プロジェクト RFCC 装置の EPCC 業務
- 4.契約金額 :約 1,300 億円
- 5.遂行形態 :当社および CTCI 社、Synerlitz 社、MIE インダストリアル社からなるコンソーシアム

6.プロジェクト概要 :

RAPID はマレーシア 国営石油会社ペトロナス社がジョホール州ペンゲランに計画している石油精製・石油化学の統合プロジェクトで、日量 30 万バレルの製油所と各種石油化学製品を生産する、ダウンストリーム(下流)プラントを含む世界規模の一大石油・石油化学コンビナート投資計画です。本業務は日量 14 万バレルの重質油留分を付加価値の高い軽質油に転化させる RFCC 装置を建設するもので、他に LPG 処理ユニット、プロピレン処理ユニット等の建設が所掌範囲に含まれています。

7.背景 :

今回コンソーシアムとして組む CTCI 社は台湾最大のエンジニアリング企業であり、当社との協業実績と長年の友好的な関係を活かし、2011 年 8 月より協業提携しております。協業の実績として、現在同社とジョイントベンチャーで、カタール国ラファンリファイナリー2 社向け EPCC プロジェクトを遂行しております。

当社はペトロナス社向けにマラッカ製油所の EPC 業務の完工(1998 年)等の実績を有しており、また、FCC、RFCC については 22 案件の実績を有しております。

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報セクション 赤松勝 / 高橋昌子

電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-4962

URL: <https://www.chiyoda-corp.com/contact/index.php>